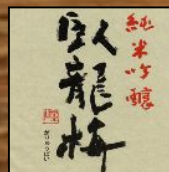


『臥龍梅』 蔵便り

平成二十三年神無月



拝啓 台風一過、ようやく秋の気配が濃くなってまいりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。9月21日午後、静岡県の浜松付近に上陸した台風15号は、非常に強い勢力を保ったまま日本列島に沿って北上し、北海道から千島沖に抜けてゆきました。その間、各地に甚大な被害をもたらしたのは皆様ご承知のとおりです。当地、清水も例外ではなく、土砂崩れであちこちの道路が寸断されたり、港に係留してあったレジャーボートが沈没したりしました。それにしても、弊社が被害を受けるとは思ってもいませんでした。仕込み蔵の裏山の樹齢百年以上の大木が何本も倒れて蔵の屋根を損壊したのです。どれも大人の腕で一抱えもあるような大木です。今さらながら自然の力の大きさを痛感させられました。例年通り、10月1日には菅原杜氏以下蔵人が岩手から来場する予定でしたが、蔵の修復工事のために蔵入りを10日ほど延期しました。先月末には早稲米の五百万石も届いて酒造りの準備が整っていただけに残念です。でもご安心ください。目下、業者が突貫工事で改修しておりますので、間違いなく13日頃には洗米に着手できるものと存じます。ただ、こうした事情ですので、新酒の発売が例年より10日ほど遅くなることをご容赦願います。

大小さまざまなお酒の会が開催されている中から弊社が参加したイベントをピックアップしてご報告いたします。9月23日、「**輪になろう日本酒～東日本大震災復興チャリティイベント**」。広い東京ドームシティのプリズムホールに焼酎蔵を含めて200社近い酒蔵と800名以上のお客様が集まり、ロックのライブ演奏も行われ、会場は若い熱気で包まれました。参加者の思いとエネルギーは必ずや被災者の皆さんに伝わるものと存じます。嬉しかったことは、この会場の中でいちばん美味しい酒だと言ってくくださったお客様がいたこと。日本中から170以上のお酒が集まっている中でのことです。まさに蔵元冥利に尽きます。10月1日、「**静岡県地酒祭り**」。グランドホテル浜松に静岡県の酒蔵24社と600名近い地酒ファンが集結。臥龍梅の人気はここでも上々で、持参したお酒は開会1時間あまりですっからかんになってしまいました。県西部地区でも臥龍梅の人気が確実に高まっているのを感じました。浜松の皆さん、次回はお酒をもっと沢山持って行きます。次に、今後参加するイベントをご紹介します。



「純米酒フェスティバル 2011 秋」

10月8日(土)、ベルサール渋谷ファースト。問合せ先 ㈱フルネット TEL03(3543)0141。

「2011年 連合三田会大会」

10月16日(日)、慶應義塾大学日吉キャンパス。問合せ先 連合三田会大会事務局 TEL 03(6280)3544

「第16回 駿河路酒メッセ」

10月21日(金)、清水テルサ。好評につき、チケットは開催1ヶ月前に完売いたしました。



さて、今月は先月ご案内した山田錦と備前雄町に加え、五百万石の純米吟醸 ひやおろしをご用意いたしました。都合三点のひやおろしからお好きな酒を選んで秋の夜長をお愉しみてください。どれも飲み応えのあるどっしりしたお酒です。

深まりゆく秋、皆様ご自愛ご専一に。

平成23年10月吉日

敬具

鈴木 克昌